

<B班資料>

2023年度 学校支援ボランティア活動報告

1. 2023年度にやったこと

(ア) ボランティアの募集

- ① 学校を介してPTAに対して手紙配布、地域に対して各町会の回覧板を介して手紙を回覧、応募フォームから募る
- ② 応募人数35名（PTA19名・地域16名）

(イ) ボランティアの実施

- ① リストを3校の教頭先生と共有
- ② 西原小学校は、石井教頭先生・PTA本部と連携して実施
- ③ 十余二小学校は、中島教頭先生がボランティアに対して連絡をして実施
- ④ 西原中学校はCSとして活動無し、濱田教頭先生・PTA本部が連携して実施

(ウ) ボランティア運用フロー作成

(エ) ボランティア依頼書・報告書作成

(オ) ボランティアバッジ作成

- ① 事務局主導で作成

(カ) ボランティア心得作成

2. わかったこと

(ア) 地域にはボランティア依頼があれば来てくださる方がいる

(イ) PTA本部が募集するボランティアと重複する

(ウ) 実施の連絡を教頭先生がやるという負担は学校に残っている

(エ) 年度の途中に突発的にボランティアが必要になることがある

3. 来年度に向けて

(ア) 作成した運用フローで1年間回してみる

→不具合があれば、ブラッシュアップする

(イ) ボランティア依頼書・報告書を運用する

→不具合があれば、ブラッシュアップする

(ウ) ボランティア登録人数を増やしたい

(エ) PTAと事前に連携して、重複などを無くす

(オ) ボランティア実施の連絡をCSが担い、教頭先生の負担を無くす

- ① そのためにも、ボランティア事務局をCS内につくる

(カ) 子どもが地域のイベントの手伝いをする（ボランティアをする）という機会をつくりたい

2024年度 学校支援ボランティア

1. 現在の状況

(ア) 2024年度ボランティア予定を3校にヒアリング（2024年2月）

(イ) ボランティア募集手紙作成（2024年4月）

① 学校から手紙配布済み（5/7時点17名登録、昨年度と合計52名）

② 地域は5月にふるさと協議会を通じて回覧板で募集

(ウ) ボランティア事務局発足→2024年度よりB班と別で組織をつくり、運営を担う

① 原田・湯本（西原中担当）・平井（西原小担当）・菊地（十余二小担当）

2. 2024年度 B班活動計画案

(ア) 活動案

① ボランティア登録人数を増やす

② 小中学生がボランティアをする機会をつくる

③ ほかに、5月8日の第1回で議論

3. ボランティア事務局活動計画

(ア) 昨年度作成した運用フローで1年間運用する

① 各校教頭先生、各校PTA本部と今年度計画の確認

② 応募者リスト整理

③ ボランティア実施の連絡

④ バッジ管理

(イ) ボランティア依頼書・報告書の運用

(ウ) ボランティア当日のボランティア活動マニュアル作成

① 参加者リスト

② 名札

③ バッジ

④ 連絡（メール）書式

(エ) 活動報告まとめ

① 活動報告書整理

② 写真集める

(オ) HPの情報整理、発信